



令和7年度 防災情報通信セミナー



かい さい あん ない
開催案内

参加費
無料

日時 6月18日（水）14:40 – 16:20（受付開始14:30）

会場 ウィンクあいち（愛知県産業労働センター） 1001大会議室

名古屋市中村区名駅4丁目4-38（ユニモール地下街5番出口徒歩5分）

定員 150名（定員に達し次第、締め切らせていただきます。）

申込方法

以下のURL又は二次元コードから専用フォームにアクセスしていただき、必要事項を記入の上、送信してください。

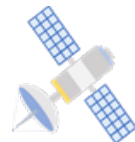


<https://forms.office.com/r/i111F2AyA8>





セミナープログラム



講演 1 (14:45～15:15)

『安全・安心な社会を実現するための災害対策とは？』

～能登半島地震から学んだ大切なこと～



能登半島地震での経験を受けて、災害対策の現場で本当に必要とされることを学びました。そこでの教訓をもとに、当社は山形県尾花沢市での災害訓練等、全国の自治体の災害対策に向けたアプローチを行っています。

平時から災害時まで、途切れることなく自治体と住民をサポートする、NECネットエスアイの災害対策への取り組みをご紹介します。

講師：NECネットエスアイ株式会社

マーケットクリエイション戦略本部 GTM推進グループ

マネージャー 畑中 壮平 氏

講演 2 (15:15～15:45)

『ICTを活用した防災関連ソリューションについて』

自治体防災部門が直面する現場課題（自然災害の増加・激甚化、現場職員の人手不足など）の解決策としてパナソニックが考えるICTを活用した防災関連ソリューションを紹介します。

講師：パナソニックコネクト株式会社

現場ソリューションカンパニーパブリックサービス本部 事業推進部

シニアマネージャー 鶴飼 拓男 氏

講演 3 (15:45～16:15)

『地デジIPDCを活用した防災情報伝達に係る最新の動向について』

地上デジタル放送波を活用した同報系システム（地デジIPDC）は、新しい災害時の情報伝達手段として、市町村防災行政無線（同報系）の代替手段として位置づけられています。強靱な地上デジタル放送ネットワークを活用し、音声・文字伝達だけでなく、FMラジオとの連携、デジタルサイネージの表示切替等、防災対策での活用が期待されています。講演では、システムの概要や防災への利活用について、実演を交えながらご紹介します。



講師：一般社団法人独立蓄積型データ放送研究開発機構

代表理事 芝 勝徳 氏

講師：一般社団法人独立蓄積型データ放送研究開発機構

事務局長

竹本 吉利 氏



本件お問い合わせ先：東海総合通信局 防災対策推進室

TEL 052-971-9112

E-Mail bousai-tokai@soumu.go.jp

